

## Wise Chem E-212-F

コンクリートピット及びスチール製鑄造設備用エポキシ安全コーティング



Wise Chem は、2液構成の高性能エポキシアミンコーティング剤です。Wise Chem は、1度塗りで硬化が速く、自己接着性を有します。湿った下地とアルミ湯の間に膜を形成することによってアルミ湯による爆発リスクを減らします。また Wise Chem は米国アルミニウム協会で行われた実績を持ちます。このコーティングはコンクリート表面の絶縁化や鉄板表面の錆び防止にも有効です。接着は塗布対象がコンクリートの場合湿っている状態で優れた接着力を発揮します。硬化に関しても完全乾燥を待つ必要は無く休止時間を最小にすることができます。

### 用途

アルミニウム用の DC インゴットやビレットキャスティングのピットやマグネシウム用のミル壁面の保護

### 利点

- ほとんどの条件下において 1 度塗りでのよい
- 優れた耐化学薬品性を有する
- 高濃度の酸及びアルカリ中への短時間浸漬に適している
- 石油製品、アルカリ、酸、アルコール及び他の溶剤の飛散、こぼれ、フュームに

抵抗力を有する

- 湿り気のある面への優れた接着性 (塗布対象がコンクリートの場合のみ)
- 海水及び淡水への浸漬に適している
- 固形分が多い厚膜が形成される

### 入手方法：

Wise Chem 製品は、すべての Pyrotek 拠点を通じて世界中で入手可能です。

- 1 ガロンキット (3.7L)
- 5 ガロンキット (18.9L)

### 梱包重量

- 1 ガロンキット 4.9kg
- 5 ガロンキット 25kg

### 保存方法

4~43 度の乾燥した遮光された場所で保存して下さい。その際熱や発火源からは遠ざけて保存して下さい。詳しくは本製品の SDS をお読み下さい。

### 保存可能期間

25 度の場所で約 2 年保存が可能です。

### 注意事項

使用前に必ず製品 SDS を参照し適切に取り扱って下さい。また個人用の保護具を使用して下さい。

### 表面処理

塗布対象表面は汚れが無い状態でなければなりません。特にグリス、油、離型剤、硬化化合物、レイタンス、その他の異物などは事前に取り除く必要があります。また古いコーティングが接着している場合も剥がす必要があります。

## 鉄板

表面の汚れを取り除いた後は **SSPC-SP6** や **SSI-Sa2** のブラスト処理する必要があります。ブラストは 38~63 ミクロの深さになるようにしてやりピーンパターンのもので選択する必要があります。

## コンクリート

新しいコンクリートは 21°C で 28 日間以上硬化させたものを使用して下さい。上記の汚れに加えピット、ボイド、白華の除去も行う必要があります。コンクリートの場合、表面汚れの除去と表面凹凸を作るために研磨剤ブラストを使用する必要があります。処理に際して表面の大きめの穴は埋めてください。また酸エッチング処理は行わないでください。

## 古い Wise Chem コーティングが壁面に残っている場合

古いコーティングが剥がれてこないかの確認テストを行い剥がれてくる場合は剥がす必要があります。その後スリーブブラストやロータリーワイヤーホイールで塗布対象物の表面を軽く荒らして下さい。

## 塗布条件

条件	材料温度	表面温度	大気温度	湿度
標準	15-27 度	15-27 度	15-27 度	0~80%
最低	10 度	7 度	7 度	0%
最高	32 度	43 度	43 度	85%

コーティング塗布中は常時露点より 3 度以上高くなくてはなりません。硬化中に水分と接触すると、表面の変色の原因となり、また硬化や接着力に影響を及ぼす可能性があります。

## 硬化スケジュール

表面温度& 50%相対湿度	再コーティング& 上塗りまでの時間	浸漬までの時間	最終硬化時間
7 度	48 時間	60 時間	200 時間
16 度	16 時間	24 時間	180 時間
24 度	8 時間	16 時間	168 時間
32 度	6 時間	12 時間	120 時間

塗布中又は塗布直後に低温や高湿度への暴露は、不完全硬化や接着に影響を及ぼす可能性があります。

## 製品仕様

種類	エポキシアミン
色調	薄黄
仕上がり	平面
可使時間	4 時間(25 度,相対湿度 50%の場合)
下塗り	自己下塗り効果(自己プライマー性)
上塗り	推奨しない
乾燥膜厚	コンクリート 500 ミクロン スチール 250 ミクロン 過剰スプレー及び不整面によるロスを見込む
固形分	93% = 容積で ±0.5%
VOC 値 :	18.8g/L USA-EPA Method 24
性能データ	付着性(ASTM D4541) – 優秀 耐塩スプレー性(ASTM B117) – 非常によい 耐直接衝撃性(ASTM D2794) – 非常によい 耐磨耗性(ASTM D4060) – 非常によい 耐湿性(SSTM D2247) – 優秀 水浸漬(ASTM D1308) – 優秀 耐化学薬品性(ASTM D1308) – 非常によい



## 混合方法

Wise Chem は A 液と B 液の 2 液構成となっているため使用の際は 2 液を混合する必要があります。

- ① Jiffy®ミキサーのような攪拌機でまず A 液単体を攪拌する必要があります。A 液は下部に液体成分が、上部に固形成分が集まっており分離した状態になっています。混ぜ残しがないように混合して下さい。
- ② A 液に B 液を加え完全に混合して下さい。混合後対象物に塗布して下さい。有効時間は 4 時間以内となっております。

## 混合比

A 液:B 液=4:1

## 希釈について

本製品の希釈は推奨いたしません。但し、どうしても周辺環境の影響で粘度を調整する必要がある場合は、製品 18.9L に対して 1.8L のメチルエチルケトンを投入混合して下さい。但しメチルエチルケトンは劇物に当たるため地域の環境関連法規に従い使用して下さい。

## 塗布方法

場合によっては塗りなおし等で膜厚を調整する必要がありますが、過度な塗り直しは避けて下さい。

## スプレー塗布

エアレススプレーのみ使用して下さい。その他のスプレーは推奨できません。

ポンプ比	40:1-60:1
GPM 出力	11.3L/分
ホース	最小内径 9.5mm
先端のサイズ	0.381mm セルフクリーニング、リバーシブル
フィルターサイズ	全てのフィルターを取り除いてください

## 刷毛塗り

合成毛のブラシを使用して刷毛塗りして下さい。

## ローラー塗り

未使用の 6-12mm 合成ナップ型ローラーを使用して下さい。ローラーは使用前に溶媒内に漬けて全体を湿らせる必要があります。ほつれがある場合はこの段階で取り除いてください。

## 後処理

メチルエチルケトンやラッカーで洗浄して下さい。



## 推奨膜厚と塗布可能面積

	コンクリート	スチール
膜厚	500 ミクロン	250 ミクロン
1 ガロンキット	6.9 m <sup>2</sup>	13.8 m <sup>2</sup>
5 ガロンキット	34.6 m <sup>2</sup>	69.2 m <sup>2</sup>



## パッチキット

試験用として少量のパッチキットもご用意しております。簡単にコンクリートやスチールに少量の塗布が可能です。

### 使用方法

中央部の止め具を外し A 液と B 液を手で揉むようにして混合します。その際混ぜ残りが起きない様に特に端は液を指で送り出すように混合して下さい。混合後は端をハサミでカットしていただき塗布対象物に取り出し付属の刷毛なので塗っていただけます。

### <パッチキットセット内容>

- PartA 液 90ml
- PartB 液 20ml
- 16 対入り
- スチールに 0.46 m<sup>2</sup>、コンクリートに 0.21 m<sup>2</sup>塗布可能です。

## 保存可能期間

25 度の場合約 1 年保存可能です。

## 注意事項

本製品は全ての SDS 及び製品データシートの安全注意事項が厳守され、さらに専門家が使用することを前提に作られた製品です。本製品の使用とそれに伴う全ての作業は全ての国、地域、地方自治体の健康、安全、環境基準の規則に従い使用して下さい。追加の安全情報や製品につきましてはパイロテックまで御連絡下さい。

## 換気

換気は安全対策のために最も重要です。塗布中や塗布後の乾燥も有機溶媒の蒸気を飛ばすために常に新鮮な乾いた空気です換気する必要があります。排出される有機溶媒は空気より重いため換気ダクトは換気空間の最も低い位置に設置する必要があります。換気は硬化中も常に行なう必要があります。

## その他の注意事項

混合中や塗布中は特に製品の可燃性液体成分や蒸気に気をつけて下さい。製品でコーティングされた金属を溶接や火炎切断した場合、製品の粉塵や煙が排出されるため個人用保護具や十分な局所換気装置を使用し対策を取って下さい。